

発行 車体発17第152号  
2017年5月16日

## 各都道府県で「大型トレーラの安全に関する講演」を2017年度も開催

一般社団法人日本自動車車体工業会（会長：渡邊 義章 日産車体(株)会長）は、昨年度に引き続き、今年度も「大型トレーラの安全に関する講演」を各都道府県のトラック協会と共同で開催する。

本講演は、一般社団法人全日本トラック協会の全面的な協力のもと、国土交通省の支援も受け、各都道府県のトラック協会において、大型トレーラの安全な使用に関する講演を行っているものである。2015年2月から開始、2016年度末までに全国27ヶ所で開催し、運送会社の車両管理者、ドライバー等延べ1,349名が受講している。

今年度は、1回目として5月19日に、一般社団法人石川県トラック協会と共同で、金沢市で開催、その後も別表の通り、開催を予定している。

トレーラの安全な運行には、使用者による日常的な点検・整備が不可欠であり、一般社団法人日本自動車車体工業会のトレーラ部会（部会長：辻 和弘・東邦車輛(株)社長 \*トレーラの架装メーカー15社で構成）では、トレーラの適正な使用等に関して国土交通省からの通達も鑑み、貨物運送事業者に確実な保守管理を実施するよう従来から啓発活動を継続してきている。

また、2015年から特例8車種トレーラの車両規制が緩和され、大型車両による貨物輸送の効率化が図られたこともあり、適正な使用・保守管理等について運送事業者により理解してもらう必要性があるため、各都道府県のトラック協会と共同で、「大型トレーラの安全に関する講演」を実施している。

本講演の内容は、「火災事故等を防止するためのトレーラのより安全な使用方法」、「トレーラの安全装置であるABS（アンチロック・ブレーキ・システム）およびROC（横転抑制装置）の説明」、「トレーラ輸送による輸送効率向上について」の3点となっている。講師はトレーラ架装メーカーから選出されたトレーラ部会の委員がつとめている。

これまでの受講者からは大変有意義であったとの声が多数寄せられており、今後も、大型トレーラの安全な使用を一層周知していくために、今年度も本講演を継続していく。

以上

（本件のお問合せ先） 日本自動車車体工業会事務局：<sup>しま</sup>色摩

# News Release



## 2017年度「大型トレーラの安全に関する講演」開催予定

(2017年5月16日時点)

| 開催日                  | 開催地                    | 各都道府県トラック協会<br>(連絡先)            |
|----------------------|------------------------|---------------------------------|
| 5月19日(金) 13時~15時45分  | 金沢市<br>(石川県トラック会館)     | 石川県トラック協会<br>(TEL 076-239-2511) |
| 6月14日(水) 13時~15時45分  | 徳島市<br>(徳島県トラック会館)     | 徳島県トラック協会<br>(TEL 088-632-8810) |
| 9月6日(水) 13時~15時45分   | 前橋市<br>(群馬県トラック総合会館)   | 群馬県トラック協会<br>(TEL 027-261-0244) |
| 9月14日(木) 13時~15時     | 米子市<br>(米子全日空ホテル)      | 鳥取県トラック協会<br>(TEL 0857-22-2694) |
| 10月2日(月) 13時~15時45分  | 新潟市<br>(新潟県トラック総合会館)   | 新潟県トラック協会<br>(TEL 025-285-1717) |
| 11月17日(金) 13時~15時45分 | 岡山市<br>(岡山県トラック総合研修会館) | 岡山県トラック協会<br>(TEL 086-234-8211) |